壁の穴、第三話



「クミコ〜、お 仏壇のお 水とご飯を 交換してちょうだい」と、またクミコの母ちゃんの声がした。クミコは 不機嫌そうに、「ちょっと 待ってよー。あと、少しだけ〜」と 言って、座布団の上でゴロゴロしていた。

クミコの家では、仏様に、毎朝、お水とご飯をお供えしていた。それを交換するのは、クミコの仕事だった。そう、このお供え物の炊きたてのご飯が、モチモチしていて、最高においしいんだ。仏様には申し訳ないと思っているよ。でも、僕達家族は、毎朝、それをちょっとだけもらって食べるのを、楽しみにしていた。

仏様には、昨日からおまんじゅうがお供えしてあった。しかし、僕達は、目立つ物は盗んではいけないと教えられ

ていた。僕達が盗んだことが、人間にバレてはいけないからだ。ご飯は、家族 4 匹で食べられる量だけをもらうんだ。でも、ご飯が大盛りの日は、少しだけ多めにもらっても良かった。

Vokabular

imenica

• voda

Bitno

交換 imenica, suru-glagol • zamjena,razmjena	こうかん	盗む glagol (五) ・ukrasti	ぬすむ
不機嫌 imenica, na-pridjev • nezadovoljstvo	ふきげん	量 imenica · količina	りょう
炊きたて no-pridjev ・ svježe skuhano	たきたて	大盛り imenica • velika porcija	おおもり
最高 imenica, no-pridjev, na-pridje • najbolji	さいこう ev	多め imenica, no-pridjev, na-prid • povrh, još i više (količins	*
申し訳ない もう fraza, i-pridjev ・ ispričavam se	しわけない		
	Ost	alo	
仏壇 imenica · Budistički oltar (kućni)	ぶつだん	ご飯 imenica ・objed, kuhana riža	ごはん
水.	みず	母ちゃん	かあちゃん

imenica

• mama

待つ glagol (五) ・čekati	まつ	仕事 imenica · posao	しごと
少し imenica, prijedlog • malo (količinski)	すこし	物 imenica · stvar	& Ø
言う glagol (五) ・reći	いう	思う glagol (五) ・misliti	おもう
座布団 imenica · jastuk	ざぶとん	僕達 zamjenica · mi	ぼくたち
imenica, no-pridjev, prilog iznad	うえ	家族 imenica · obitelj	かぞく
家 imenica · kuća	いえ	食べる glagol (一) ・jesti	たべる
仏様 imenica · Buda	ほとけさま	楽しみにする suru-glagol ・veseliti se	たのしみにする
毎朝 imenica, prilog · svako jutro	まいあさ	昨日 imenica · jučer	きのう
供える ¹ glagol (一) ・ ponuditi	そなえる	目立つ glagol (五) ・ isticati se, odstupati	めだつ

教える おしえる \mathcal{C} imenica glagol (→) · poučavati, reći • dan にんげん 良い i-pridjev 人間 よい imenica dobro čovjek 4匹 よんひき brojač

• 4 male životinje

 $^{^1}$ U tekstu ovaj glagol čudno izgleda zato što je stavljen u svoju pristojniju verziju koja je dio keiga i tvori se tako da se ispred korjena glagola stavi \exists ili \Box , a iza se stavi glagol \exists \Box u odgovarajućem obliku.

Domaća zadaća

1.	Nap teks				_				_										-	eči	iz	ku	ıti	je :	isp	oc	l.	Re	čer	ice	e ili
					ろ	と担		•		不	機	嫌		•	最	高	i	•	}	盗る	ひ	•		多	め						
2.	Odg	ovo	rite	na j	pit	ar	ıja	:																							
	(i)	ク:	ミコ	の蓄	₹ ₹ て	三 有	身 目	有	可を	<u> </u>	して	C \\ [*]	マ	σ,	で	す	か	?													
	(ii)	ク:	ミコ	の <u>仕</u>	ごと	\$(;	ま作	うて <u>-</u>	ごす	トオ	j> ?	·																			
	(iii)	家族	、	何を	· 光	きし	به ر	メん	21	7 ر	てい	ゝま	ξl	た	:?																
	(iv)	語	手	は荷	Ĭ O) [₹^	で教	。 切る	2 H	_す 公人	にて	:Vd	ţ١,	け	な	い	の [·]	で	す	か	?	な	ぜ	で	す	か	?			

(v)	家族はどのくらいご飯を盗むのですか?
(vi)	いつも同じ量を盗むのですか?
3. Nad	opunite sljedeće rečenice riječima iz kutije ispod:
	交換した ・ 不機嫌 ・ 炊きたて ・ 最高 ・ 申し訳ない 盗まれた 盗む ・ 大量 ・ 大盛り ・ 多め
(i) (ii)	のプレゼントを用意するから楽しみにしてて。 花子ちゃんは今日だから武君がぼこぼこにされた。
(137)	化子らゃんは今日――――― だから武君がほこはこにされた。 ほかほかの――― ご飯が食べたい。 私は古新聞をちり紙と―――。 お茶の葉はもう少し―――― に入れたほうが美味しいですよ。
(vi) (vii)	ニニー けど今あの子は出かけているの。 鈴木さんは下着を 変態が大嫌いだ、それは小さいころ下着を
(viii)	たくさんから。 警察は学校で大量の薬物を押収した。 こののラーメンは量が多すぎで、食べきれない。
(1X)	こいのノーグ くは里が多りさじ、艮べさればい。